

平成 25 年 1 月 24 日実施 研修会アンケート集計（回答数 53）

1. 各務原市内の医療拠点について

理解できた 1 - 2 - 3 - 4 よくわからない
(25名) (19名) (8名) (1名)

2. 各務原市内の高齢者の非難などについて

理解できた 1 - 2 - 3 - 4 よくわからない
(10名) (19名) (18名) (5名) (不明1名)

3. 利用者の中で、家族力なく、近所の助けなども少なく、自ら緊急事態を脱することができない災害弱者はいますか。(ケアマネのみ回答 回答数23)

いる(19名) いない(4名)

それは事業所でおおよそ何人ですか。

- 利用者 1 人・・・2 名
- 利用者 1～2 人・・・1 名
- 利用者 2 人・・・4 名
- 利用者 3 人・・・2 名
- 利用者 5 人・・・1 名
- 利用者 20 名・・・1 名
- 利用者 70 人・・・1 名
- いるが人数不明・・・8 名

4. 利用者の中で、痰吸引の必要な方や人工呼吸器を装着されている方で、非常時電源を確保していないケースは？(ケアマネのみ回答)

いる(7名) いない(16名) 不明(2名)

それは事業所でおおよそ何人ですか。

- 利用者 1 人・・・3 名
- 利用者 1～2 人・・・1 名
- 利用者 3・・・2 名
- 利用者 10 名・・・1 名

5-1. 災害時の活動指針、マニュアルの整備、施設内災害対策委員会の設置について。

23 名が、マニュアル・委員会などなんらかがある と回答

- ・マニュアルは整備されているが、周知されていない。(4名)
- ・ミーティングなどで定期的に話し合いができており、設置してある。
- ・備えてある。防災訓練をおこなっている。緊急連絡網で定期的に確認している。
- ・マニュアルあり。年に一度、ミーティング的に周知。
- ・本部に災害対策委員会あり。
- ・災害時のマニュアル、利用者様への声かけ(医療機器バッテリーの確保など)
- ・年数回、災害訓練と見直しをおこなっている。
- ・マニュアル作成してあり、委員会が設置されている。
- ・緊急連絡の練習
- ・マニュアルがあり全職員常時閲覧可能、また入社時に周知している。
- ・緊急連絡網整備。安否確認体制整備。
- ・避難訓練の実施。
- ・本部で職員の安否確認のシステムを整備しつつある。活動中に災害にあった場合は、まずは自分の命が大事と伝えている。

5-2 備蓄について

21名が、なんらかの備蓄がある、と回答

- ・施設の備蓄が少なすぎる。特養であることから、備蓄の倉庫が必要。市の補助も。
- ・100人3日分の食料。
- ・飲料水、電灯(ハンディ)、電池
- ・3日分 備蓄あり。
- ・本部(特養)に3日分ある。自分の事業所にはない。
- ・米のみある。
- ・施設のため、2週間分備蓄有り。
- ・水、飲料、衣類等。
- ・入所者の3日分はある。外部受入れは想定外。
- ・あるが少量。
- ・デイサービスのみあり。
- ・あるはずだが、どのくらいあるかは不明。
- ・水、薬品、電気、救急品。
- ・水のみ。

5-3 通常の電話、携帯電話の使用不能の場合の事業所内連絡方法について

- ・事務所集合(来られる場合)(3名)
- ・徒歩、自転車等

- ・緊急時役割分担に基づきおこなう。
- ・災害電話設置。
- ・連絡できるようになってから各自連絡。
- ・近隣の職員とまず連絡をとる。
- ・緊急連絡網があるが、それ以外はない。
- ・職員との連絡は電話のみ。事業所や行政との連絡は無線を使用。

5-4 かかわりのある利用者さんの安否確認について

- ・施設併設のため、居宅と施設役割を決めることが大切。
- ・自転車地域をまわる（川島は狭い）
- ・包括、居宅、デイ共に協力して安否確認にまわる。
- ・システムなし（現状では、その場で対応するのみ）
- ・独居など優先度の高い利用者さんから優先的に電話、訪問
- ・徒歩でも確認する。
- ・訪問するしか考えられない。（2名）
- ・スタッフ間でできるだけ確認。
- ・入所施設のため、即時。
- ・徒歩、自転車等。
- ・それぞれ集まって、わかる所から確認していく。
- ・電話又は訪問。

5-5 市役所より高齢者の移送の要請を受けました。その場合で車両と運転手を提供することは可能ですか。

可能・状況により可（18名） 不可能・困難（8名） 検討中（4名） 不明・回答なし（17名）

- ・出来る限り協力します。
- ・難しい。不可。
- ・可能
- ・現状、職員数の確保が確認されれば可能なのか？
- ・事前に救急車両の許可を市から受けていれば提供できる。
- ・1～2名（台）可能。
- ・その時にならないとわからないが車はある。
- ・職員が無事であれば可能。
- ・施設長の考え次第。

5-6 (通所・施設のみ回答) 避難勧告が出た場合、施設を福祉的な避難所として地域の災害弱者に開放する方針はありますか。

ある(13) ない(5) 検討中・不明(2)

- ・施設自体の開放は可能であるが、備蓄はない。
- ・食事、サービスはどこまで行えるかわからないが、場所の提供には努めることができると思う。
- ・小規模な施設のため不可。
- ・場所としては提供できると思うが、介護・食料等どこまで求められるかで受け入れは変わってくると思う。(不明と回答)
- ・市からの要請があった場合に受け入れる。
- ・方針はないが、たぶん開放すると思われる。介護的なことは困難と思います。(ないと回答)